

問 町営住宅の整備計画は



議員 高木 清貴 (政和会) せき 関

答 集約や用途廃止で 適正管理

問 本町で老朽化が進んでいる公営住宅の整備計画は。

佐藤町長 新たな計画はないが、災害公営住宅への集約や用途廃止を進め適正な公営住宅の管理に努める。

問 築後59年の住宅もあるが、耐震診断はしているのか。

鳥居都市計画課長 平成18年から24年にかけて耐震診断を行っている。

問 震災前の調査で安全と言えるか。

都市計画課長 補修等を加えながら住宅の管理に努めている。



山田小学校廃校後の有効活用を

問

山田小廃校後の利用は

答

社会情勢等を見据え検討

問 新たな小学校の建設が進められているが現小学校の廃校後の利用計画は。また、町では地域と協働で利用計画を検討する考えは無いか。

町長 具体的な検討は行っていないが老朽化、社会情勢等を見据え、転用や機能移転、譲渡または除却の検討を進める。地域との協働による利用計画は地域で有効な活用ニーズがあり持続可能な取り組みとして見込める場合は検討したい。

意見 長崎、飯岡地区の集まりで利用するなど、人の集まりが消えないような計画を行っていただきたい。

問

部活動の地域移行は

答

部活動の在り方を検討

問 クラブ活動の地域移行を当町ではどのようなビジョンで取り組むのか。

佐々木教育長 令和2年度に山田町部活動検討委員会を立ち上げ検討している。指導者の

確保など課題が多く、すべての部活動での実施は困難であるが、関係団体と協議しながら取り組みを進めていく。

問 部活動検討委員会で協議した内容を公表

しているか。

芳賀学校教育課長 現段階では周知する内容がないので、公表していない。

問 文科省の通知が示されたことからスケジュールを考えて進め

てはどうか。

学校教育課長 地域の実情等も考慮しながら、部活動検討委員会と協議していきたい。

- その他の質問
- ◆ 新規漁業担い手の育成支援は
 - ◆ 漁協の作業保管施設に支援は
 - ◆ 教職員の働き方改革の成果は